

(TEC-FORCE 橋梁調査)

国道342号<sup>まつるべ</sup>祭時大橋緊急調査結果の報告会開催について  
～6月18日 岩手県へ報告します～

東北地方整備局では、今後の橋梁技術の向上に向けての基礎資料とするため、「平成20年岩手・宮城<sup>まつるべ</sup>内陸地震」により記録史上最大規模の地震動を受け落橋した祭時大橋について、国土交通省緊急災害対策派遣隊（TEC-FORCE）に緊急調査を依頼し、現地調査結果報告書を取りまとめました。

今回の調査結果は、今後の橋梁復旧等に必要となる重要な調査結果であることから、同橋を管理する岩手県に報告を行い、復旧の一助、及び今後の橋梁技術の向上に活用していくものです。

1. 報告会の概要

- ・概要：祭時大橋の緊急現地調査の結果を、県土整備部長に報告及び職員の方々に対する説明。
- ・日時：平成20年6月18日（水曜日）  
午前11時～（1時間程度）
- ・場所：岩手県庁 12階講堂

2. TEC-FORCEメンバー

富樫 篤英	国土交通省 道路局	地方道・環境課 交通安全対策室 企画専門官
玉越 隆史	国土技術政策総合研究所	道路部 道路構造物管理研究室長
生田 浩一	国土技術政策総合研究所	道路部 道路構造物管理研究室研究官
運上 茂樹	(独) 土木研究所	構造物メンテナンス研究センター 橋梁構造研究グループ 上席研究員
境 淳一	(独) 土木研究所	構造物メンテナンス研究センター 橋梁構造研究グループ 主任研究員

※報告会は、マスコミの方々の取材が可能です。

問い合わせ先

東北地方整備局 TEL：022-225-2171（代）  
住所：仙台市青葉区二日町9-15  
電話：022-225-2171（代）

道路部 道路調査官 <sup>あべ</sup>阿部 <sup>さとる</sup>悟（内線：4113）